



たづがね

(鵠が音)

1月10日発行

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

2023年スタート 飛躍の年に!! 3学期は、今年度のおまとめと来年度の基盤作りの学期!

新年明けましておめでとうございます。2023年がスタートしました。卯年は、景気がよくなるのではないかといわれます。全てが向上し跳ねていくことを期待しております。



1月10日に3学期の始業式を行いました。6年生は、全員が寅年ということで既に先を見据えて気持ちも次への準備に入っています。小学校課程を卒業し中学校へ進むという新たな道が見えてきています。1年生から5年生までも進級するという自覚が芽生えています。新しい芽が息吹くことも卯年ならではの大事な視点ではないでしょうか。

(卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。)

学校教育目標を改めて児童に伝えました。

その中で、特に3学期は「たくましさ」ということをキーワードに強調しました。予測困難な時代と言われ、終息しない感染症とともに生活をしている状態です。対応力を磨く必要があるとよく言われます。心身ともにたくましく生きていく必要があります。大地に根を張り大きく成長していったと願っています。そのためにもますます地域を自慢に感じ、ここで学べてよかったと思える児童になるように職員一同、力を合わせていきます。また、今日から新しい仲間が増えたことを児童にお知らせしました。2年生に転校生が入り全校児童68名となりました。

2023年になりましても新型コロナウイルス感染症がわたしたちの生活に影響を及ぼしています。3学期も検温・健康観察、そして、天気の変化にも十分お気を付けくださり、寒さを防ぐ服装の継続をお願いいたします。今後とも学校へのご理解・ご

書き初め 1月10日(火)

3学期の始業式後に全校で書き初めをしました。

文字を整えて書くということは、学びに向かう姿勢として大変大切なことです。1, 2年生は硬筆で、3~6年生は毛筆です。学校での『書き初め』は文字を通して見えることが幾つかあります。美しく整った文字だけでなく、文字を書いたときの児童の意気込み、勢い、元気さやこだわりなどが伝わってきます。児童の姿がそこに滲んでいます。

書き初めに取り組むということは一つの文化の継承なのだと感じました。

六 年 生	五 年 生	四 年 生	三 年 生
将 来 の 夢	新 し い 風	明 る い 心	友 だ ち